

【機密性 2 情報】
別添 8（第 3 の 2 関係）

データ駆動型農業の実践・展開支援（データ駆動型農業の実践体制づくり支援）に関する事業評価票

事業実施者名	事業実施 年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			基準年 （事業実施前年度） H29年度	目標年 R5年度	目標値	達成度合		
岩手県野菜トップモデル産地創造推進協議会	H30年度～R2年度	○対象品目の県内における作付面積全てを対象範囲として、高度環境制御技術及び雇用型生産管理技術を導入した次世代施設園芸の経営に取り組む農業者戸数の増加	1	25	19	133.3	成果の普及に向けた取組計画の具体化等を行うための推進会議の開催。データ収集・分析機器の活用の検証、要素技術等の実証改良。技術習得勉強会の開催や取組事例集を作成することで事業の成果等の普及・情報発信。	本事業を活用し、目標である「対象品目の県内における作付面積全てを対象範囲として、高度環境制御技術及び雇用型生産管理技術を導入した次世代施設園芸の経営に取り組む農業者戸数の増加」と「高度環境制御技術及び雇用型生産管理技術について地域に普及する技術指導者数の増加」を達成しており、適切な実証成果が得られたといえる。
		○高度環境制御技術及び雇用型生産管理技術について地域に普及する技術指導者数の増加	1	50	27	188.5		
宮城県次世代施設園芸加速化コンソーシアム	H30年度～R2年度	○高度環境制御技術を地域に普及する技術指導者数の増加	0	10	7	142.9	施設園芸の推進に関する会議の開催。データ収集・分析機器の活用の検証。環境制御の研修の開催やパンフレット等を作成することで技術の成果の普及・情報発信。	本事業を活用し、目標である「高度環境制御技術を地域に普及する技術指導者数の増加」を達成しており、環境制御技術をはじめとした新技術への関心が高まったといえる。